

調査結果について

●判定基準の変更に伴い、緊急度 I（原則 1 年以内に速やかな対策を実施）の判定延長が、735m から 18,687m へ増加

(1) 調査について

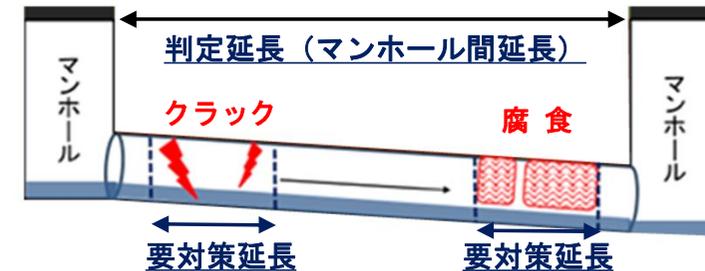
調査対象：内径 2 m 以上かつ、設置・改築後に 30 年以上経過している管路
 優先実施箇所は、埼玉県八潮市と類似の条件下等の管路（約 31.5 km）

従来との違い：①調査の判定基準の見直し・厳格化 ②判定延長に加え、新たに要対策延長を計上 ③空洞調査の実施

【①調査の判定基準の見直し・厳格化】

緊急度	対応内容	従来	見直し	今回の判定基準
I	速やかな対策を実施 ※原則 1 年以内	ランク A が 2 項目以上	見直し	ランク A が 1 項目以上
II	応急措置を実施した上で、 5 年以内に対策を実施	ランク A が 1 項目もしくは ランク B が 2 項目以上		ランク B が 1 項目以上

【②要対策延長の計上方法】



(2) 調査結果について

赤枠 内が国公表内容

判定項目	今回の基準による 判定延長 【A】	要対策延長	空洞が確認 された箇所	(参考) 従来 の基準 による判定延長 【B】	(参考) 今回の基準との差 【A】 - 【B】
緊急度 I	18,687 m	10,519 m	0箇所	735 m	17,952 m
緊急度 II	11,628 m	5,182 m	0箇所	22,555 m	- 10,927 m
上記以外	246 m	-	-	7,271 m	- 7,025 m
未点検	904 m	-	-	-	-
合計	31,465 m	15,701 m	0箇所	-	-